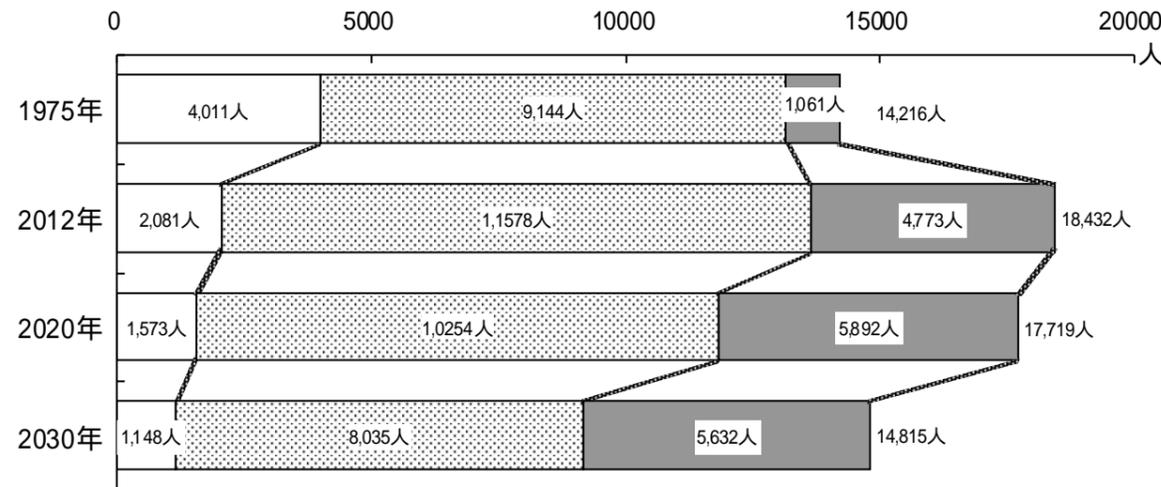


嵐山町の人口の過去と将来の予測

17年後、町の人口は35年前の人口と同じくらいと予測されています。
 子どもの数が3分の1以下になり、高齢者が5倍になります。働く年齢の人も少なくなります。

□ 0～14才 ■ 15～64才 ■ 65才以上



国立社会保障・人口問題研究所より

平成25年度が始まりました。右のグラフのように急激な人口減少が予測されています。
 超高齢化超少子化社会へ対応できる準備をしましょう・・・

嵐山町の新しいグランドデザインをつくる時です

H25年度予算では医療・介護・買い物・地域福祉・交通がばらばらに進んでいます。

タクシー券

75才以上の自動車免許のない方はタクシー初乗り料金710円が年36枚交付されます。25年度は250人分628万円予算化

買い物難民対策

駅西口信号そばの旧商工会事務所跡地を菅谷地区の買い物が不便な人のための商店にするためレイアウト等の調査費50万円

お助けサービス

商工会と社会福祉協議会で30分300円のお助け券で、高齢の方などの買い物代行・電球取替えなどをお互いのボランティア

介護保険(10億7550万円)

25年2月高齢化率26.1%
 一人暮らしの人も増えています。

医療 医療機関は町内8・歯科医8。
 武蔵嵐山病院のつきのわ駅近くへの移転の話があります。
 小川日赤病院(252床)建替計画(事業費58億円)嵐山町も負担予定。

都心に通勤する人は帰宅が遅く、駅近くに店がないと買い物ができない
 足腰が弱った人は買い物・医療機関に行けない
 南北に細長いので、南部北部の人は自動車なしで買い物・医療機関に行けない
 有償移送サービス・タクシー券を利用できる人出来ない人がいる
 お出かけ御一緒サービスがあり、自動車と一緒に町内での買い物・医療機関・銀行にいけるといいですね。
 地域福祉と事業者のすみわけの範囲をどのようにするか、公共施設のあり方を含め総合的に考えませんか。

嵐山町団体補助金は既得権維持の土壌になっていました。



町の税金の使い方のチェックをする立場でありながら議員が代表である嵐山町土地改良団体連絡協議会・部落解放同盟埼玉県連合会嵐山支部への補助金は議員本人が議会で補助金予算を議決し、議員本人が補助金申請し、議員本人が決算認定します。

平成20年、町は団体補助金制度のあり方を団体補助金等検討委員会に諮問しました。
 委員会では、H21年度より団体補助金を廃止し、事業補助にすること、人件費や会議費、研修費、食糧費など対象にしない、補助金額は2分の1上限20万円等を答申しました。

H25年度、町は、団体補助金を廃止し、事業への補助金に変更しました。
 やっと、公募で事業補助を申請し、認定されると補助金交付(3団体各5万円)されるようになります。
 しかし 嵐山町土地改良団体連絡協議会には人件費の半額を事業補助として73万円交付の予算
 部落解放同盟埼玉県連合会嵐山支部は、事業補助として45万円交付の予算
 事業内容は、上部団体の部落解放同盟埼玉県連合会主催研修会や会議参加費、上部団体の納付金などが推測されます。

私を含め3人が上記団体に対する21年、22年、24年度分の補助金返還請求命令を求める裁判をしています。3月27日、高裁の判決がありました。却下です。
 理由は 町長が公益団体と判断した団体育成のための補助金交付で、無駄使いされていないと主張されているので違法性はない。
上告します。 判決は何にどう使ったのか問わず無駄使いされていないという主張に根拠がありません。

ごみは、小川地区衛生組合(小川町・ときがわ町・滑川町・東秩父村・嵐山町)5町村で処理し小川町で焼却しています。
 焼却炉が老朽化しています。



今後は新しい焼却炉建設のため、さらなる広域処理を検討します。
 4月1日埼玉中部広域清掃協議会事務局を設置(東松山市・桶川市・滑川町・嵐山町・小川町・吉見町・ときがわ町・東秩父村の2市5町1村の27万人・事務所吉見町)2年間で施設整備などを検討します。
 生ごみを燃やさないで資源化は???

= 新聞報道より =

子宮頸がんワクチン被害者連絡会発足

3月26日、杉並区で子宮頸がんワクチン接種後、副作用で痙攣や歩行障害の症状で今までの日常生活を奪われた女子中学生の両親のほか副作用で苦しむ4人の女性の両親などが連絡会を作りました。

子宮頸がんは、性交渉でヒトパピローマウイルス(HPV)に感染し発症します。HPVに感染しても90%以上の女性が自然消失し、発症は0.1~0.15%。最近20代・30代に多く発症。HPVは15種類ほどです。ワクチンが対応するのは2種類。子宮頸がん感染経路は性交渉です。Hibや小児用肺炎球菌と感染経路が違います。最初に性教育だと思います。

今まで任意接種で嵐山町も助成していました。
 4月1日より国と自治体が中1女子に定期接種します。今後は、副作用に対して被害補償されます。

日本では副作用の届出がH21年12月~24年3月までに1465例、海外には死亡例があります。

子宮頸がんワクチンの効果とリスク情報で接種判断を!